

リーディングDXスクール事業【実践事例】

春日井市立高森台中学校（愛知県）【指定校】

【取組内容】④教師の個別な学びの様子を互いに共有する



研究と修養の主体は各教員である。学校の教育目標に沿って、自身の教員としての専門性を主体的に高めることが、よりよい学校での教育活動の充実には欠かせない。本校では、個人の研究の履歴を追うことができるように希望する教員の個別のチャットスペースを作成している。また、スペースにはすべての教職員を招待し、スペースの参加者が研究の様子を参照できるようになっている。これにより、教員としての専門性を高める主体は教師自身であるという意識が職員集団内で醸成されていくことにつながると考えている。